

お知らせ



一般国道2号 富海拡幅が
とのみ

令和8年3月5日（木）に4車線開通します！！

現在工事中の国道2号 富海拡幅(周南市戸田～防府市富海、延長3.6km)が、
令和8年3月5日（木）6時に開通しますのでお知らせします。

■開通により期待される主な効果

【交通混雑の緩和】

○4車線化に伴い、交通混雑が緩和されます。特に、朝ピーク時の国道2号・(主)防府環状線合流部の速度低下が改善し、国道2号の交通円滑化が促進します。

【地域産業の振興】

○交通混雑の緩和により、定時性が確保されることで、防府市の代表産業である自動車製造業や、特産品であるハモの輸送などの安定した輸送による地域産業の競争力向上が期待されます。

【交通事故の減少、山陽道通行止め時の代替性確保】

○交通混雑の緩和や4車線化により、交通事故が減少するとともに、山陽道通行止め時には代替路として機能します。

その他にも、様々な整備効果が期待されます！！

■工事に伴う車線切替予定

工事に伴う、車線切替及び2車線開放を以下の日時で予定しています。

○令和8年2月 5日（木）6：00～（予定）

○令和8年2月13日（金）6：00～（予定）

※開通までの交通切り替えについては、別紙-1、2のとおり

※天候等により、切替日時や開通時間を変更する場合があります。

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所

副所長(改築) 児玉 克史(こだま かつし)

《事業に関する

工務課長

井上 智(いのうえ さとる)

お問い合わせ》

電話番号

(0835)22-1803(工務課直通)

《整備効果に関する

計画課長

中岡 浩太(なかおか こうた)

お問い合わせ》

電話番号

(0835)22-1819(計画課直通)

山口河川国道事務所ホームページ <https://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>

事業について詳しくは
ホームページをご覧ください。
HP



最新情報などを配信しています。



事業説明動画を配信しています。



YouTube

事業の概要(国道2号 富海拡幅)

- 国道2号 富海拡幅は、山口県周南市～防府市間における交通混雑の緩和、交通事故の削減、地域経済の活性化を目的とし、平成23年度に事業着手、平成24年度より用地取得に着手、平成26年度より工事に着手しています。
- この度、令和8年3月5日(木)に周南市戸田～防府市富海の延長3.6kmが4車線開通となります。

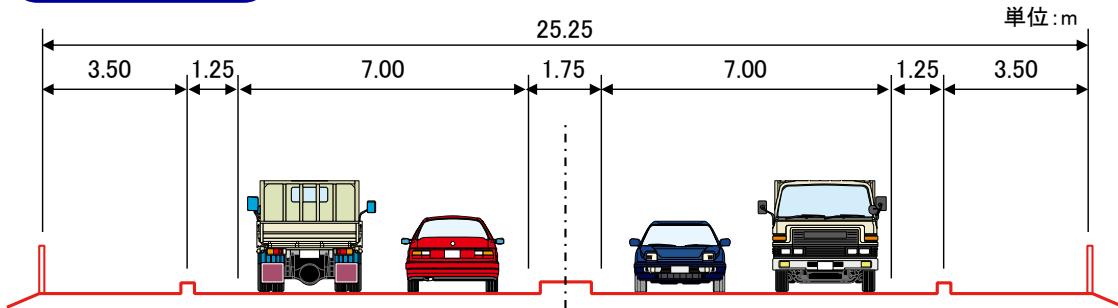
計画概要

起 終 点	起点：山口県周南市戸田 終点：山口県防府市富海
計 画 延 長	3. 6 km
道 路 規 格	第3種第1級
車 線 数	4車線
設 計 速 度	V=80km/h
都 市 計 画 決 定	平成22年度
事 業 着 手	平成23年度
全 体 事 業 費	約190億円

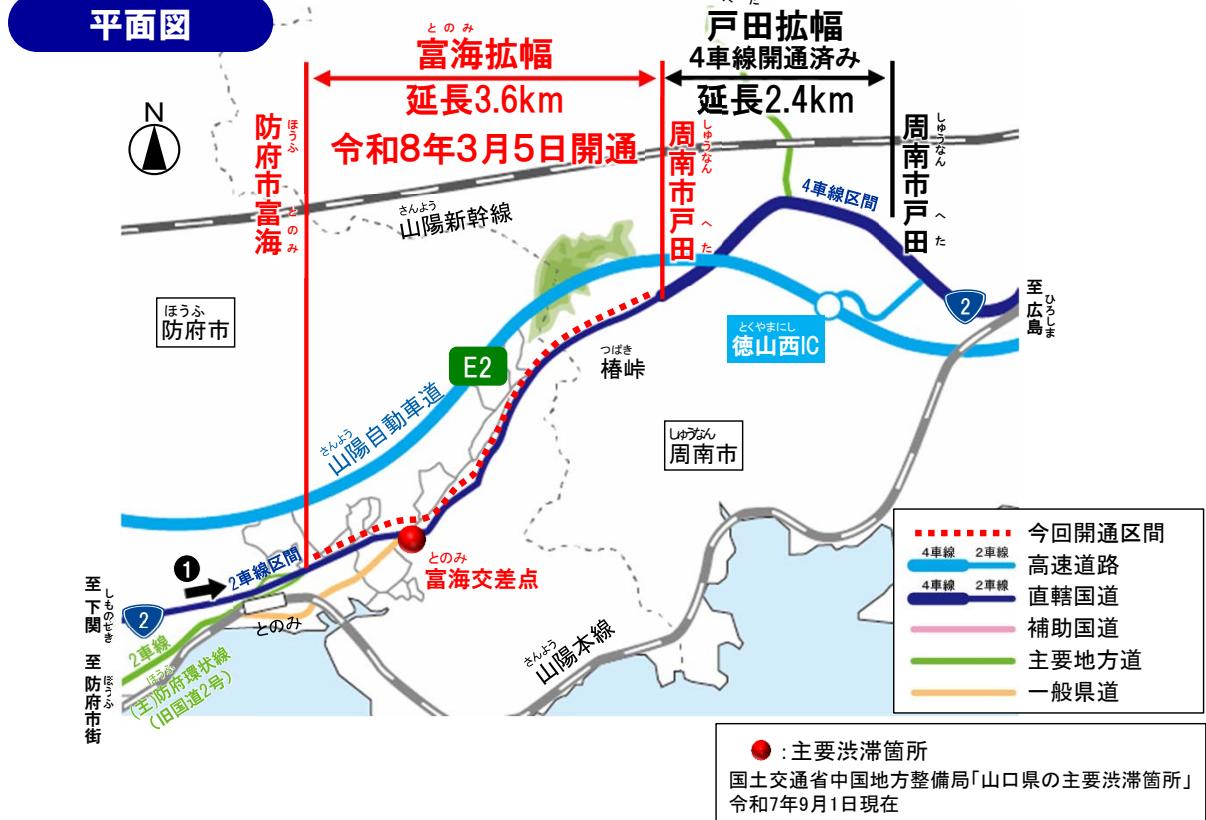


【写真①】防府市富海から周南市戸田方面を望む(R6.1撮影)

標準断面図



平面図



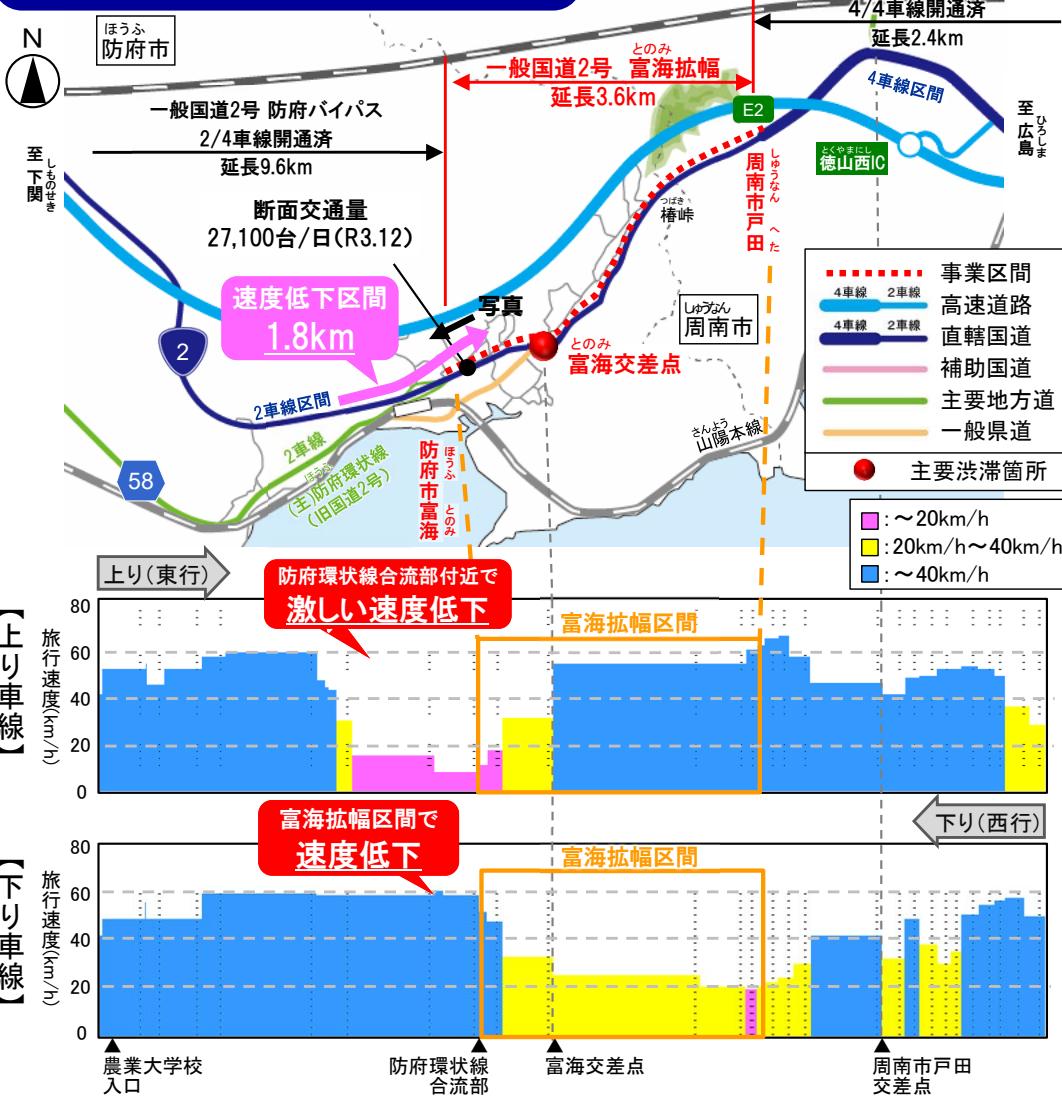
●: 主要渋滞箇所

国土交通省中国地方整備局「山口県の主要渋滞箇所」
令和7年9月1日現在

4車線化による交通混雑の緩和

- 富海拡幅区間は、1日あたり約2万7千台の利用交通量があります。朝ピーク時間帯においては東行(上り)方向で(主)防府環状線の合流部付近で速度低下が発生し、夕ピーク時間帯では、西行(下り)方向の富海拡幅区間全体で速度低下が発生。
- 富海拡幅の整備に伴う4車線化により、国道2号の交通円滑化が促進し、渋滞の緩和、所要時間の短縮による日常生活の利便性が向上します。

国道2号の朝ピーク時旅行速度の状況



地域の声 | 防長交通株式会社

- 朝ピーク時間帯の富海拡幅区間の東行では、渋滞により運行する路線バスに数分程度遅れが生じる場合があります。
- また、周南市西部を始発とする回送運転のバスは、朝ピークの渋滞を想定して5分程度余裕を持って防府営業所を出発しています。
- 4車線化による渋滞の緩和やバス運行の定時性向上、道路線形の改善による乗務員の負担軽減が期待されます。



定時性向上による自動車部品輸送の効率化



- 自動車製造業が主幹産業の防府市は、大手自動車メーカー2工場を中心に関連事業所が数多く集積しており、富海拡幅区間を利用して広島方面へ部品を運んでいます。また近隣では防府第二テクノタウンなど新産業団地の造成工事が完了しています。
- 富海拡幅の整備により、部品搬送の定時性が向上することで、自動車製造業全体の効率化が期待されます。

工業集積地域から広島方面への搬送



防府市の主な事業所

- 輸送機械関係
- その他(化学、ゴム等)

資料:山口県企業立地ガイド(山口県)

防府第二テクノタウンの概要

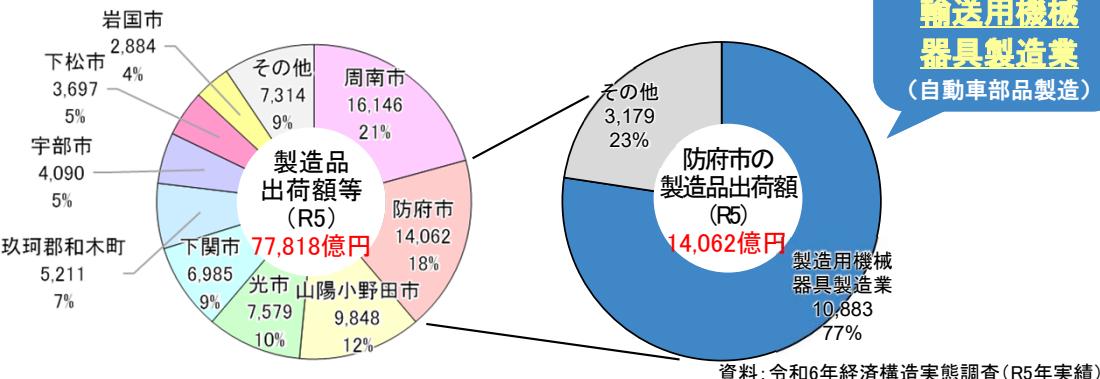
- 企業の製造施設、物流施設、研究所など事業展開に沿った大型施設をはじめ、エリア拠点の新設などが可能な産業団地として令和2年より分譲開始。
- 12区画中1区画が分譲済。その他の区画についても商談が進行中。
- 総事業費約90億円



(写真:山口県企業立地ガイドHP)

(R7.9 防府市産業振興部企業応援課ヒアリング調査結果)

県内市町別製造品出荷額等(R5)



防府市の約8割が
輸送用機械
器具製造業
(自動車部品製造)

地域の声 | 自動車メーカー 防府工場

- 広島工場と防府工場は連動して稼動しており、両工場間ではジャストオンタイムで、月間約6,600台が富海拡幅を利用して部品を運搬しています。
- 過去に道路が通行止めとなった際は、工場への部品供給が遅れて、製造ラインがストップするなど大きな影響を受けました。
- 富海拡幅の開通により渋滞の緩和が見込まれ、ドライバーの拘束時間短縮や負担軽減につながるなど、時間制約が強まった「物流2024年問題」への対応につながることも期待します。



高鮮度な防府産ハモを、関西圏へ

- 防府市の特産品であるハモは、出荷量の約3~7割が活魚車により国道2号を利用して大阪府内へ流通しています。
- ハモの出荷時に、防府環状線との合流部が慢性的に渋滞するため、ハモの鮮度確保と販売価格の安定に課題があります。
- 富海拡幅の整備により渋滞が緩和し、輸送時間が短縮することで、大阪方面へ高品質なハモを安定的に輸送できるようになり、地域産品の競争力向上が期待されます。

山口県漁協 吉佐統括支店から関西方面へのアクセス



トピック: 防府産のハモ

- ハモは淡白なイメージがあるが、脂が乗ってうまい豊かな点が特徴。
- 地元での知名度向上を目的に、道の駅「潮彩市場 防府」では、2022年よりハモフェスを開催。2025年度には、25,000人が来場。
- 販路拡大の取り組みとして、ふるさと納税の返礼品としても扱われている。



写真:たびたびほふHP



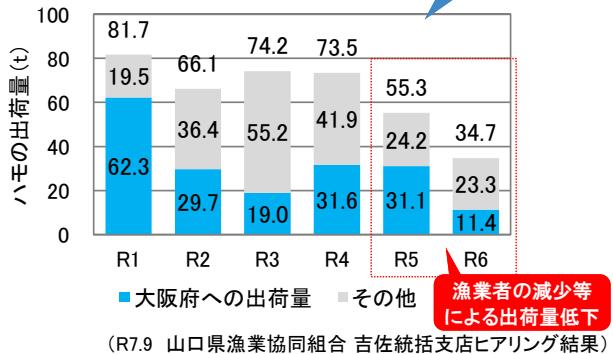
写真:山口県漁業協同組合 吉佐統括支店提供

所要時間の状況



時間短縮、
ばらつきの緩和が期待！

防府産ハモの出荷量



年間約3~7割を
大阪府へ出荷

地域の声 | 山口県漁業協同組合 吉佐統括支店

- 防府産ハモの約3割は、活魚車により国道2号を利用して関西方面へ出荷しています。
- (主)防府環状線と国道2号の合流部は慢性的に渋滞しており、所要時間がかかることでハモの鮮度が落ち、販売価格が下がってしまいます。
- 富海拡幅の整備で渋滞が緩和され、輸送時間が短縮することで、ハモの価格が上昇し、防府市の地域振興につながることを期待しています。



スムーズな移動による観光振興の支援



- 周南市と防府市はH20年より観光振興協定を締結し、両市への観光誘客に努めています。
- R7年は春季・秋季の2回、各市3施設(計6施設)を対象にJAFドライブスタンプラリーを開催し、春季には680名が参加しました。
- 富海拡幅の整備により防府市と周南市間の移動がスムーズになることで、施設間の連携が活性化し、周遊型観光の促進が期待されます。

防府市と周南市の観光連携



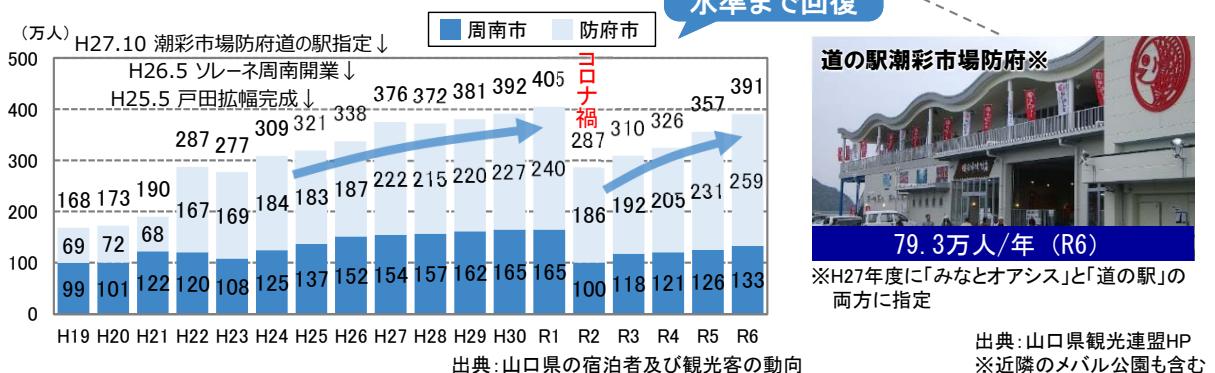
防府市と周南市の観光連携の取り組み

- H20年8月、防府市と周南市が観光振興協定を締結。
- H25年7月、防府市・周南市観光連携推進協議会を発足。
- 観光PR動画を作成し動画サイトにて公表、スタンプラリーの開催など、防府市、周南市の周遊を促す取り組みを実施。
- R7年は、1月8日(水)～3月23日(日)、9月1日(月)～11月30日(日)の期間で各市3施設(計6施設)を対象とするJAFドライブスタンプラリーを開催。春季の参加者数は680人となった。

▼R7秋に実施されたドライブスタンプラリー



防府市、周南市の観光客数の推移



地域の声 | 防府市 観光振興課

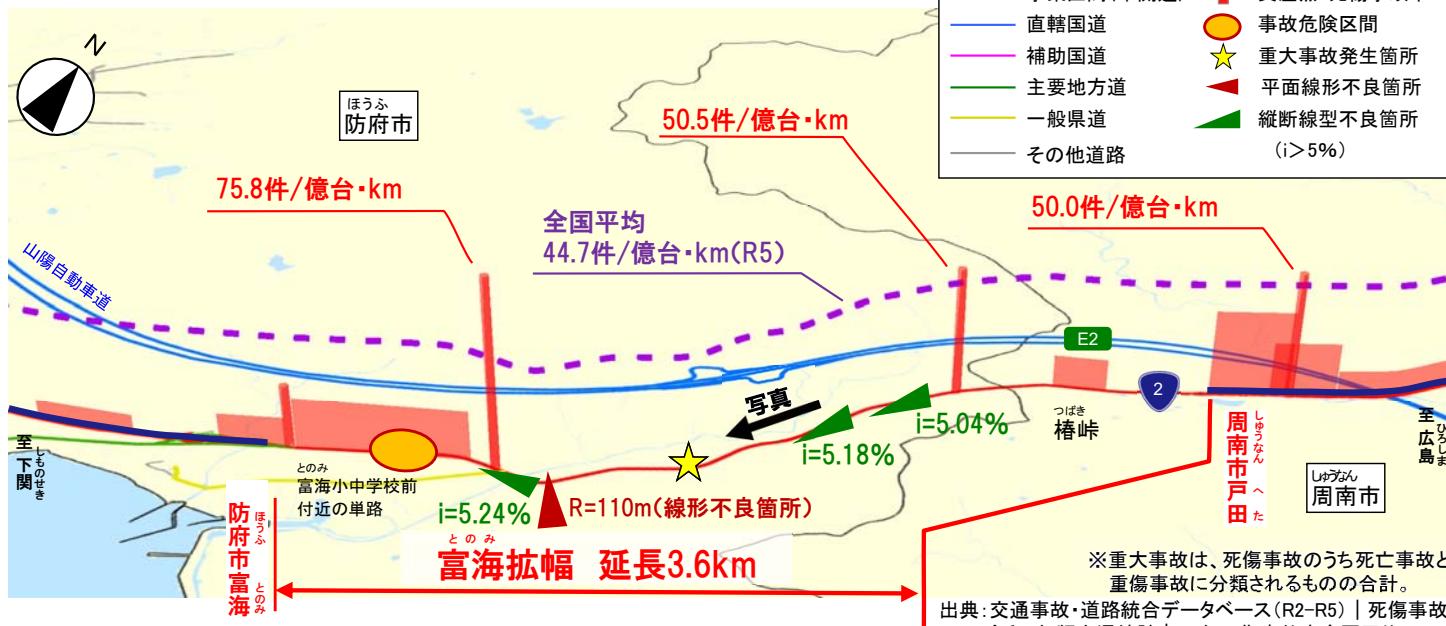
- 防府市と周南市はH20年より観光振興協定を締結しており両市の観光資源を活かしながら、広域エリアでの魅力をPRする取組を協働で行ってきています。
- ガソリン消費量が全国トップの山口県において、防府市と周南市とが観光連携を行う上で、国道2号の利便性向上は重要であるため、富海拡幅の整備によって更なる周遊型観光の促進が期待できます。



交通事故減少による安全・安心の確保

- 富海拡幅区間では、追突事故が多発しており、令和4年には人対車両の重大事故が発生しています。また、令和6年4月には、大型トレーラーと普通車の正面衝突事故が発生し、約3時間の全面通行止めが発生しました。
- 富海拡幅工事による4車線化により、交通混雑の緩和や中央分離帯設置に伴う上下線の交通分離で、追突事故や正面衝突・すれ違い時の事故が減少します。

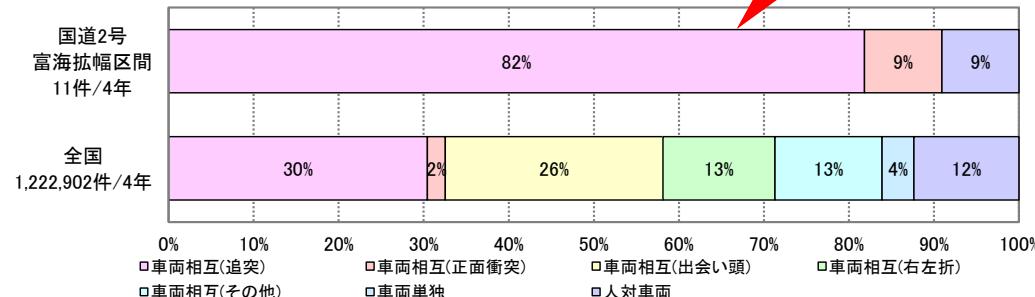
国道2号の死傷事故発生状況(死傷事故率)



【写真】事故発生状況(防府市富海地区)

富海拡幅区間における類型別死傷事故の状況

追突の発生割合は約8割
全国平均を大きく上回る



地域の声 | 防府通運株式会社

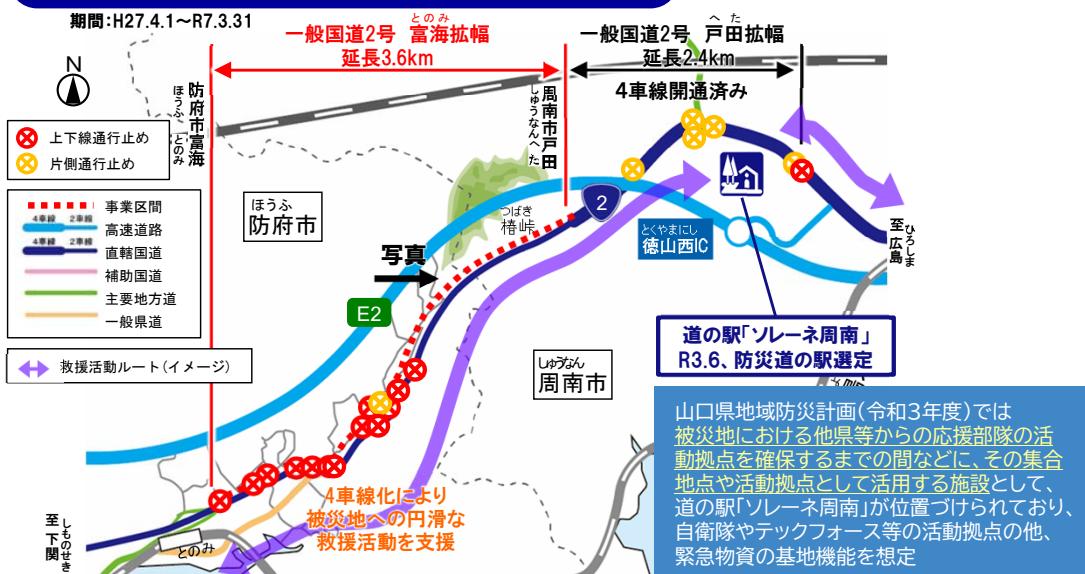
- 国道2号を利用しコンテナ輸送をしているが、渋滞を加味した運行計画により業務を行っています。
- 富海拡幅の事業区間では、朝ピーク時の上り方向（広島方面）の渋滞がひどく、前の車が急ブレーキを踏むことでヒヤリハットが発生しています。
- 富海拡幅の整備による4車線化に伴い、渋滞が改善することによる物流効率化が期待できます。また、椿峰ではブレーキを踏まずにスムーズな通行ができるることを期待します。



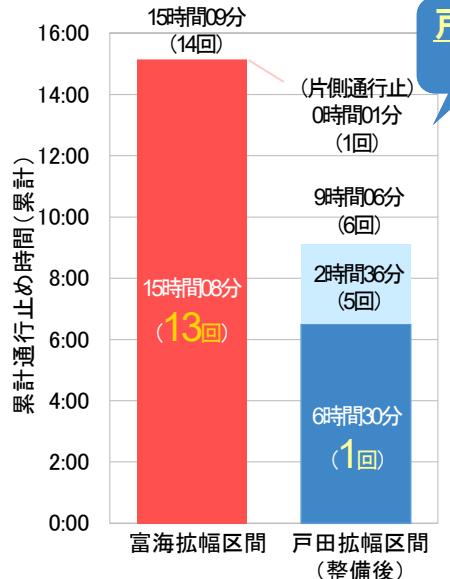
山陽道通行止め時のリダンダンシー確保

- 富海拡幅事業区間では過去10年間に13回の上下線通行止めが発生しましたが、隣接する4車線の戸田拡幅区間では1回のみでした。また、山陽自動車道の長時間通行止め時では国道2号で激しい渋滞が発生し、所要時間が約5倍に増加しました。
- 富海拡幅の整備により、事故時の通行止め減少や山陽道通行止め時の代替性が確保され、国道2号の道路ネットワークが強化します。

国道2号の通行止の発生状況(H27-R6)



【富海・戸田拡幅区間の通行止実績(H27-R6)】



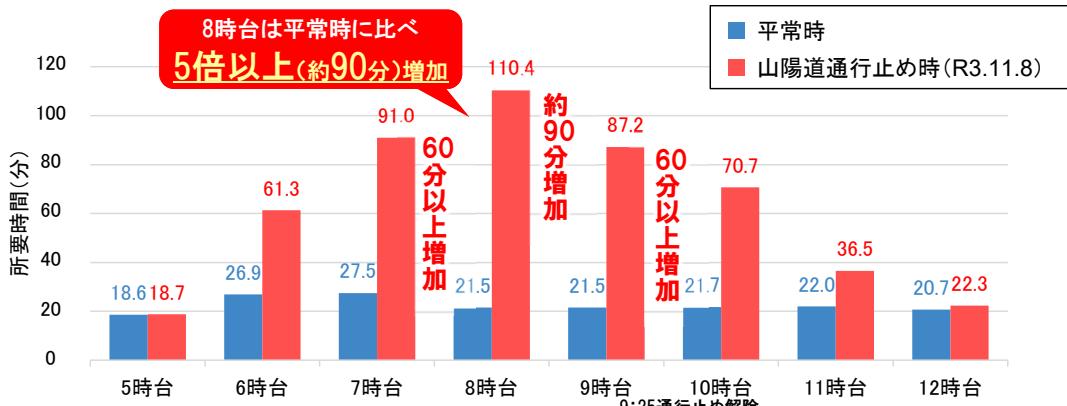
戸田拡幅並みの
緩和に期待



山陽自動車道の通行止め発生状況



【山陽自動車道と並行する国道2号(約17km)の時間帯別所要時間】

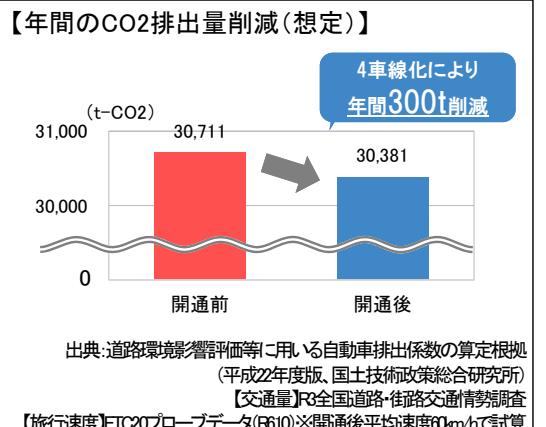
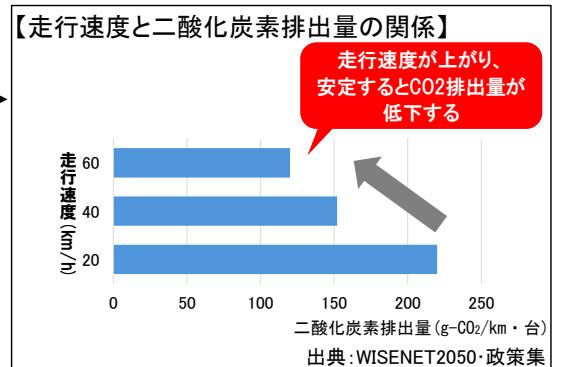
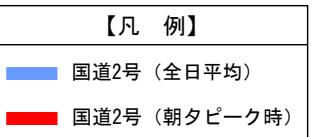
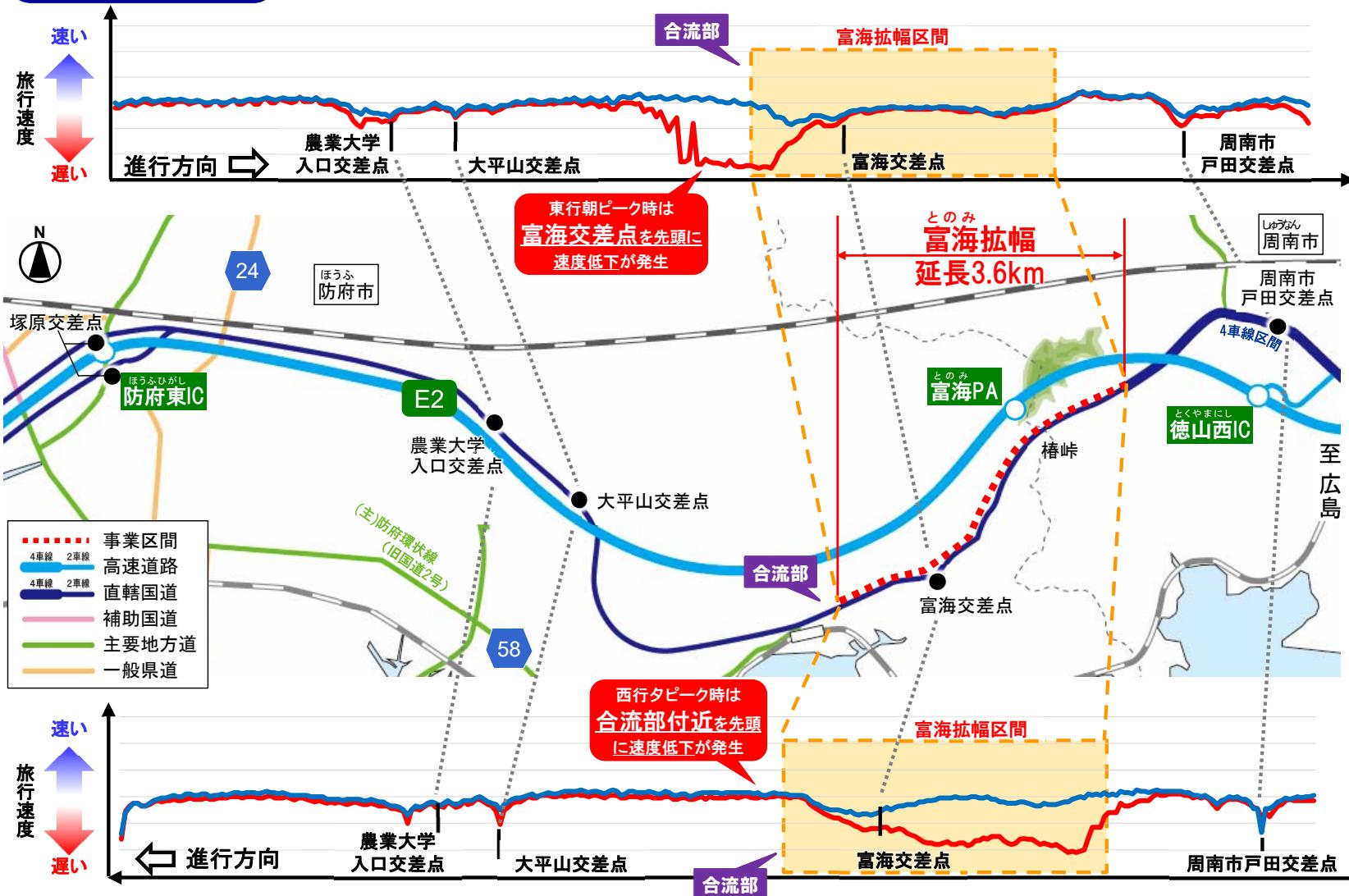


出典:ETC2.0プローブデータ(国道2号上り防府西IC合流点～徳山西IC分岐点
【平常時】R3.9 平日、【山陽自動車道通行止め】R3.11.8(月) 7

速度向上による二酸化炭素排出量の削減

- 国道2号を通行する自動車は、信号交差点や合流部の影響を受け、走行速度が不安定です。走行速度が低下すると、二酸化炭素排出量が増加するため、カーボンニュートラル実現のためにも安定した走行速度の確保が求められます。
- 富海拡幅の整備により、渋滞が緩和され、走行速度が安定することで、二酸化炭素排出量が削減され、低炭素で持続可能な道路交通の実現に寄与します。

国道2号の走行速度



出典: ETC2.0プローブデータ
※R6.10全日、50m区間単位の集計値(中央値)
※国道2号東行タピーク時はR6.10平日朝7時台
※国道2号西行タピーク時はR6.10平日夕18時台

国道2号富海拡幅の車線切替について



概要図



通行形態の変更

